



## 新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

## 新機能および変更された機能に関する情報

この表では、Cisco Nexus 3600 スイッチ NX-OS ユニキャストルーティング構成ガイド、リリース 10.4(x) に記載されている新機能および変更機能をまとめています。

表 1: 新機能および変更された機能

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
L3 インターフェイスの ARP キャッシュを制限する機能	インターフェイスごとに許可される ARP キャッシュエントリの最大数を構成する <b>ip arp cache intf-limit</b> コマンドが追加されました。	10.4(2)F	<a href="#">注意事項と制約事項</a> <a href="#">SVI インターフェイスごとの ARP キャッシュの構成</a>
OSPFv3 のキーチェーンサポート	キーチェーンサポートは、OSPFv3 暗号化および認証コマンドに対して提供されます。キーチェーン構成では、タイプ 6 暗号化形式のキーを構成することを推奨します。	10.4(1)F	<a href="#">認証および暗号化</a> <a href="#">OSPFv3 の注意事項および制約事項</a> <a href="#">暗号化および認証の構成</a> <a href="#">OSPFv3 の設定例</a>

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
サブネット外の ARP 応答のサポート	ARP パケット処理、ARP エントリの学習、およびサブネット外トラフィックに対する応答の送信を許可する <b>ip arp outside-subnet</b> コマンドが追加されました。	10.4 (1) F	<a href="#">注意事項と制約事項</a> <a href="#">サブネット外の ARP 解決の構成</a>

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。